

急な大雨でも大丈夫！注目度急上昇の“リビングバーベキュー” 楽しみながら子どもの野菜嫌いを克服！

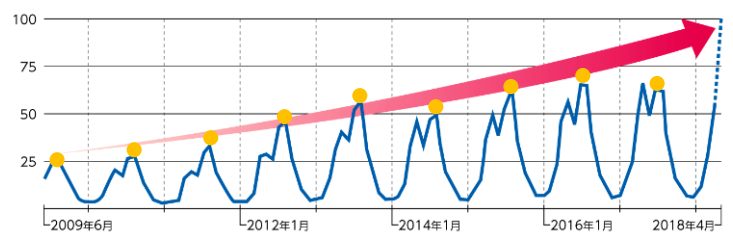
エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：宮崎 遵）は、ここ数年にわたり人気が続いているバーベキューのトレンドについて解説するとともに、子どもにもっと野菜を食べてほしいと考える子育て世代に向けて、バーベキューシーンを活用した、思わず野菜を食べたくなるバーベキューメニューを提案します。

■ バーベキューへの関心は右肩上がり

「バーベキュー」の検索トレンドを調べたところ、検索ボリュームのピークは2012年以降、2009年の2倍を超える年が続き、特に2015年以降は2.5倍近くにまで増加。バーベキューに対する関心が年々高まっていることがうかがえます。

近年続いているバーベキュー人気について、バーベキュー上級インストラクターの資格を持つエバラ食品の田中敬二は「2015年は、大手リゾートホテルが“グランピング”と銘打っておしゃれで豪華なキャンプ施設をオープンしたり、“手ぶら”を前面に押し出した都心型のバーベキュー施設が次々とオープンしました。バーベキューをより手軽に楽しめるようになったこと、おしゃれに楽しむ女子会などSNS映えする要素が加わったことがバーベキュー人気を加速させたと考えられます」と分析しています。

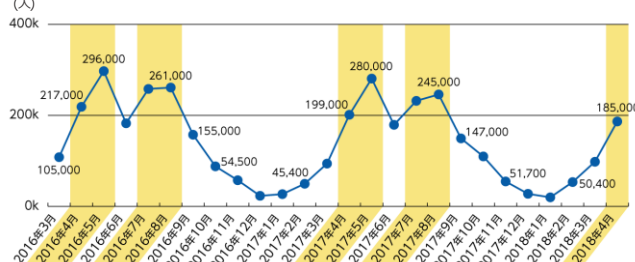
「バーベキュー」の検索トレンド



出典：Googleトレンド「バーベキュー」の検索トレンド(2009年6月～2018年4月)

■ バーベキューの2大シーズンは4～5月、7～8月

「バーベキュー」キーワードの検索ユーザー数推移



出典：ヴァリユーズ e-mark+「バーベキュー」or「BBQ」キーワードの検索ユーザー数推移 (2016年3月～2018年4月)

バーベキューの検索ユーザー数を見たところ、毎年4～5月、7～8月と年2回のピークがあることがわかります。

エバラ食品の田中は「1回目は大型連休、2回目は夏休みシーズンに検索ユーザー数が増えています。バーベキューがレジャーの定番イベントとして定着しているのがわかりますね。2回目のピークである7～8月は、急激な気温上昇による熱中症リスクや急な大雨など天候の影響を受けやすい時期でもあるので、実は屋内でバーベキューを楽しむ人が少しずつ増えてきているのです」とコメントしています。



エバラ食品工業株式会社 コミュニケーション部 田中敬二

バーベキュー上級インストラクター / お肉検定1級

2004年 エバラ食品工業株式会社 入社
仙台と大阪にて営業を担当
2014年 エバラバーベキューエキスパートチーム (EBET) 活動開始
2015年 商品開発を担当
2016年 販売促進を担当

■ 注目は自宅でできる新スタイルの“リビングバーベキュー”

バーベキューの関連ワードを調べたところ、特に目立ったのは、3位と4位にランクインした「家の中でバーベキューができる調理家電」の検索でした。

この結果について、エバラ食品の田中は「検索ランキング3位の『レコルト』のようなホームバーベキュー用の調理家電（以下、バーベキュー家電）が人気になっている背景には、暑さや悪天候を気にせず、しかもバーベキュー場へ行かなくてもバーベキュー料理が楽しめるという、手軽さにあると思われます。また、バーベキューのおいしさ・楽しさに気付いた人たちが、自宅でもそれを楽しみたいと考えたのではないのでしょうか。今年のバーベキューシーズン後半にあたる7～8月は、自宅で簡単にできる“リビングバーベキュー”への関心やニーズがさらに高まると予想されます」と分析しています。

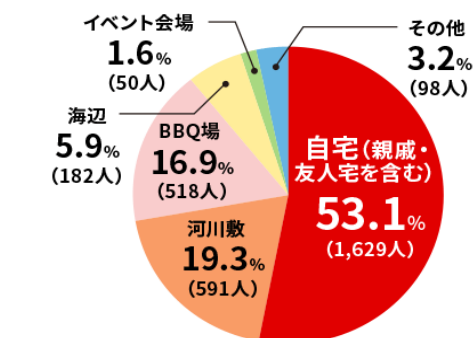
No.	単語
1	バーベキュー
2	BBQ
3	レコルト
4	ホームバーベキュー
5	手ぶら
6	そういえば昔ポルトガル人たちとBBQし
7	東京
8	バーベキューコンロ
9	公園
10	予約

出典：ヴァリューズ e-mark+「バーベキュー」関連ワード
検索ユーザー数トップ10(2018年1～4月)



■ 自宅バーベキュー派が過半数 おうちでゆっくり楽しむ人が増加中！？

バーベキューはどこですることが多いですか



n=3,068

調査期間：2015/7/29～2015/8/16（エバラ食品調べ）

エバラ食品が、自社の会員サイト「エバラ CLUB」の会員3,068人を対象に調査をしたところ、「バーベキューはどこですることが多いですか」との問いに、53.1パーセントの人が「自宅（親戚・友人宅を含む）」と回答しました。

エバラ食品の田中は「定番ともいえる河川敷やバーベキュー場と同じくらい、自宅などでバーベキューを楽しんでいる人が多いようです。ただその場合、煙やにおいなど周囲への配慮も必要となります。その点、リビングで楽しむバーベキューなら、手軽にできるうえ、近隣に迷惑をかける心配も少ないので、今後ますます増えていくのではないのでしょうか」と分析しています。

■ バーベキューは子どもの野菜嫌いを克服する絶好のチャンス！？ “リビングバーベキュー”のわくわく体験で、苦手な野菜も自然とすすむ

“リビングバーベキュー”とは、バーベキュー料理を自宅のリビングで楽しむ新しいスタイル。親子でいつも楽しめるおうちレジャーなのです！いつもの空間をおしゃれにアレンジして、豪快に焼いたお肉をメインに、野菜もバランスよくとりいれましょう。普段なかなか野菜を食べてくれない子どもでも、リビングバーベキューというわくわくする非日常の空間なら、自然と野菜嫌いを克服できるかもしれません。ここからはリビングバーベキューを楽しむコツと、おすすめのバーベキューレシピをご紹介します。

その1：テーブルコーディネートをとことん楽しもう！！



いつもとは違うテーブルクロスやテーブルランナーを使い、部屋をガーランド（天井や壁などにつるす飾り）などで装飾。かわいいナプキンを取り皿にのせたり、お気に入りのマスキングテープでグラスを飾れば、いつものリビングが一気に華やきます。ぜひ子どもと一緒に準備をして、“リビングバーベキュー”をとことん楽しみましょう！

その2：「デカ肉」「まるごと」バーベキューならではの豪快調理を楽しもう！！

主役となるバーベキュー料理は、やっぱり豪快にデカ肉。あまり調理経験のないかたまり肉を使った料理でも、バーベキュー家電や使い慣れた調理器具を使えば、手軽においしく完成します。かたまり肉を使うことで、手軽に華やかさが出せるうえ、焼いたお肉を切り分けるので、みんなが同じタイミングで食べることができます。人気のスキレットに料理をのせて、そのまま食卓へ出せば、おしゃれ度もさらにアップしますよ。

また、野菜やフルーツは、大胆にまるごと焼くのがおすすめ。まるごと焼くことで、食材の甘味とうまみが引き出され、ジューシーに仕上がります。いつもと違う料理、いつもと違う食卓コーディネートでわくわく感を演出しましょう！



その3：思わず野菜を食べたくなる！ リビングバーベキューのおすすめメニュー3選



つめて、のせて、焼く！ 野菜もおいしく食べられる スタッフド・パプリカ

- ✓ 子どもと一緒に具材を詰める作業をすれば、作る楽しさも共有できる
- ✓ パプリカなどの野菜を器代わりにすることで、お肉と一緒に野菜をおいしく食べられる

作り方はこちら↓

<https://www.ebarafoods.com/recipe/detail/recipe3472.php>



親子で一緒に作れる！ バランスパワーサラダ

- ✓ サラダにステーキ肉をプラスして、ごちそうバーベキューメニューに変身
- ✓ 野菜を洗ったり、レンチンする作業を子どもにお手伝いしてもらえば、親子で料理が楽しめる
- ✓ 焼き肉のたれで味付けすれば、子どもも喜ぶ味わいになる

作り方はこちら↓

<https://www.ebarafoods.com/recipe/detail/recipe3473.php>



手巻きずし感覚で、巻いて楽しい！！ 黄金てりやきトルティーヤ

- ✓ 手巻きずし感覚で具材を包んで食べるので、楽しみながら肉と野菜をバランスよく食べられる
- ✓ てりやき風の味付けで、子どもがおいしく食べられる

作り方はこちら↓

<https://www.ebarafoods.com/recipe/detail/recipe2985.php>

本件に関するお問い合わせ

■ 報道関係の方のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 コミュニケーション部 広報課 電話 045-226-0234 / FAX 045-650-9025

■ お客様のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 お客様相談室 電話 0120-892-970 (フリーダイヤル)